JVC

スポーツカム

型名 GC-XA2

詳細取扱説明書

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に「カメラの使用前にお読みください」（P.2 ～ P.5）を必ずお読みください。

LYT2657-002A

安全に関する注意事項

・製品を水中で使用する前に、必ず P.3 を読み、製品を正しくお使いください。
・お客様の誤った使用方法による不具合は保証の対象外となります。
・本製品を 5m よりも深い場所や、または 30 分以上水中で使用しないでください。
・カメラを落としたり、穴を開けたり、分解したりしないでください。
・カメラは丁寧に扱ってください。乱暴に扱うと故障の原因になります。
・カメラを高温になるところに放置しないでください。
・長時間連続で使用するとカメラの本体が熱くなる場合がありますが故障ではありません。
・カメラを使用する前に、正しく動作するか試し撮りを行ってください。
・AC アダプターやバッテリーなどは JVC 製のものをご使用ください。
・バッテリーを持ち運ぶときや保管するときは、端子部に金属が触れないようにするため、ビニール袋などに入れてください。
・カメラを長期間使用しない場合は、バッテリーを取りはずしてください。
・カメラの温度が 67℃以上になると、温度計マーク（アラームマーク）が表示されます。また、70℃に到達すると、安全のため自動でカメラの電源が切れます。

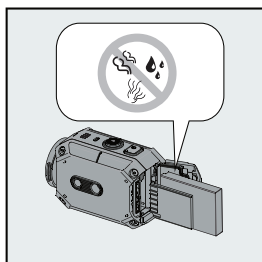
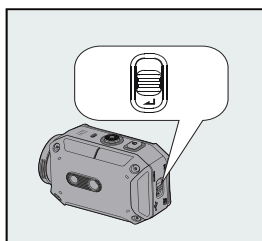
低温下での使用について

スキーのゲレンデや標高の高い場所など、温度が 0℃以下になる場所では、カメラを衣類やその他の断熱素材の中に入れて暖かい状態に保ってください。
・露出している金属部分に長時間接触すると、凍傷などの皮膚のけがの原因となる場合があります。
・温度が -10℃～ 0℃ではバッテリー性能が一時的に低下し、撮影可能時間が短くなります。
・温度が 0℃以下の環境では充電を行うことはできません。
・カメラが冷えた状態で電源を入れると液晶モニターの性能が低下し、一時的に画面が暗くなったり、残像が残ったりするなどの問題が発生する場合があります。
・気温がマイナスになる環境でカメラに雪や水滴が付いたままになると、ボタンやスピーカー、マイクなどの周囲の隙間に氷が張り、ボタン操作がしにくくなったり、音量が下がったりする場合があります。

防水・防塵・対衝撃性能について

・防水性能：　本機は JIS 防水保護等級 8 級 (JIS IPX8) 相当の防水機能を備えています。最大 5m の深さで 30 分間使用することができます。
・防塵性能：　本機は JIS 防塵保護等級 6 級 (JIS IP6X) 相当の防塵性能を備えています。
・対衝撃性能：本機は「MIL-STD-810F Method 516.5 Shock: 2m の高さから 3cm の厚さの合板上への落下」に準拠した社内試験に合格しています。

ご注意

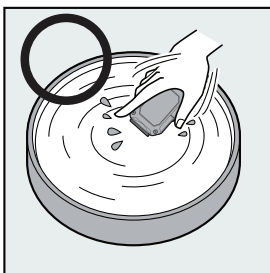
・カメラを温泉や 40℃以上のお湯につけないでください。
・カメラに急流や滝、水への飛び込みなどの高圧や振動を与えないでください。
・カメラを落下させたり、その他衝撃を与えると、防水性能の保証はできません。衝撃を与えてしまったら当社サービス窓口にお問い合わせください。
・このカメラは水に浮きません。水中でカメラを紛失しないよう、ストラップなどを取り付けてご使用ください。
・カバーを開閉するときは、水や湿気をよくふき取り、湿気の少ない場所で開閉してください。
・洗剤、石けん、温泉水、入浴剤、油、日焼け止めやその他の化学物質がカメラに付着した場合はただちにふき取ってください。

・端子カバー、SD スロットおよび端子が破損していないこと、異物（髪の毛、糸くず、砂、ほこりなど）が入っていないことを確認してください。破損がある場合は販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

・カバーをしっかりと閉じてください。（カチッという音がするまでしっかり閉じてください）

防水・防塵・対衝撃性能について（つづき）

■ ご使用後は

水中やホコリの多い場所で使用した後は、ただちにカメラをきれいな水ですすぎ、完全に乾かしてください。

① **電源ボタンを 2 秒間押して、カメラの電源を切る**
カバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。

② **きれいな水ですすぐ**
十分な量のきれいな水が入った容器にカメラを浸し、完全に水につかるようにしてください。
ボタン操作を行い、隙間に入っているごみを取りのぞいてください。
石けん、洗剤、アルコールや化学薬品などで洗浄しないでください。
蛇口の水や水圧のかかる水でカメラをすすがないでください。

③ **乾燥させる**
乾いた柔らかい布で完全にふきとり、直射日光の当たらない換気のよい場所で乾燥させてください。マイクを下に向け、柔らかい布を押し当て、内部の水をふきとってください。
カメラの上に砂が付着したまま拭いたり乾燥させたりすると、傷がつく可能性があります。 洗い流してからカメラを乾燥させてください。
カバーの内側に異物や水滴がある場合は完全にふきとってください。

・ヘアドライヤーやその他の熱源で乾燥させないでください。防水性能が損なわれる可能性があります。
・カメラを 0℃以下または 40℃以上となる場所 (直射日光のあたる場所、駐車している車中、またはヒーター付近など) に長時間置かないでください。 防水性が損なわれる可能性があります。
・カメラを海や海の近くで使用した後は、真水に 10 分間浸して塩分を取り除いたのち、新しく入れ替えた真水ですすいでください。
・カメラを塩水の中に浸したままにしたり、塩水の水滴がついたままにしないでください。腐食や変色、防水性能の低下などが発生する可能性があります。
・カメラを真水ですすぐ前にはストラップをはずしてください。
・カメラにケーブルを接続したり、充電を行う前には完全に水滴をふき取ってください。
・弊社では浸水によるデータの紛失に対する責任は負いかねます。
・防水性能を維持するため、毎年バッテリーカバー部分の防水パーツを交換することをおすすめします（有料）。当社サービス窓口にご相談ください。
・使用前にはバッテリーカバーを確実に閉めるようにしてください。

著作権について

・撮影・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽 CD を BGM とするムービーを編集する場合は、音楽 CD の複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
・鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影が制限されている場合があるので、ご注意ください。
・HDMI（High-Definition Multimedia Interface） と HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
・YouTube と YouTube ロゴおよび Android は、Google Inc. の商標および登録商標です。
・Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・Intel、Intel Core、Pentium、Celeron は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
・その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと Ⓡ マークを明記していません。

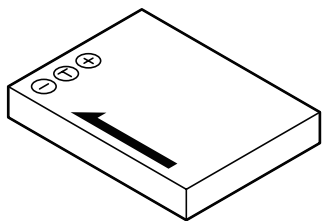
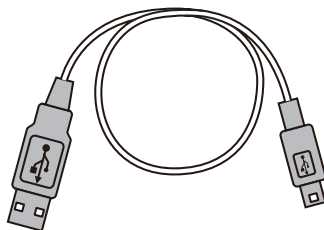
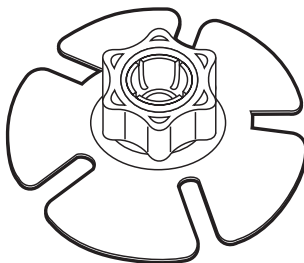
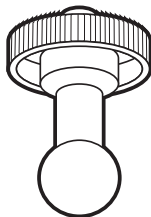
カメラの使用前にお読みください.........2
カメラについて.........7
撮影.........13
再生・削除.........20
カメラの設定.........22
PC と接続する.........30
Wi-Fi を使う.........31
Wi-Fi 機能についてのご注意.........50
仕様.........52
故障かな？と思ったら.........54

概要

・本カメラには 799 万画素のセンサーが搭載されています。
H.264 テクノロジーによって高画質 1920x1080 のビデオ撮影を行うことができます。また、799 万画素の静止画や、超解像技術による 1600 万画素の静止画も撮影することができます。
液晶モニターで撮影した動画や写真を簡単に確認できます。
・HDMI ケーブルを使用してハイビジョンテレビに接続し、撮影した動画や写真を簡単に再生することもできます。
・本カメラは Wi-Fi モジュールを搭載しています。
・Wi-Fi を使用して USTREAM へカメラのライブ映像を公開できます。
・Wi-Fi を使用して YouTube へ動画をアップロードできます。
・最大 5 倍のデジタルズームや、明るさ補正やホワイトバランスの手動調整機能が利用できます。
・タイムラプス撮影や高速撮影、ビデオエフェクトなどのさまざまな撮影効果により、さらに楽しく撮影を行うことができます。

ご注意

・PC 用アプリケーションを使用するには、お使いの PC に無線 LAN が搭載されている必要があります。

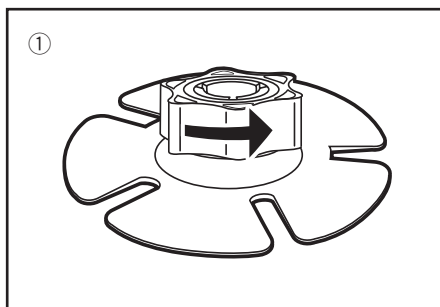
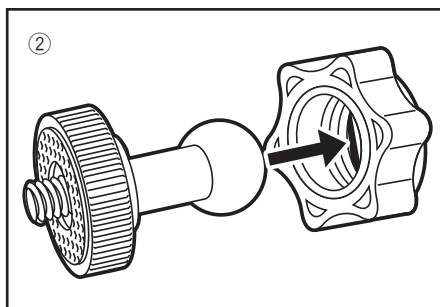
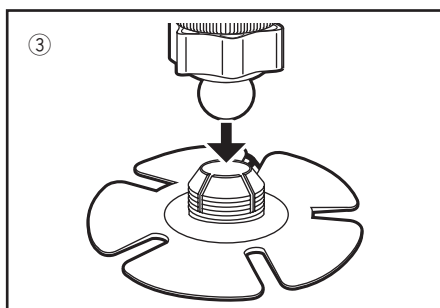
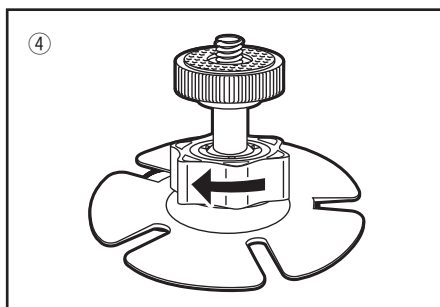
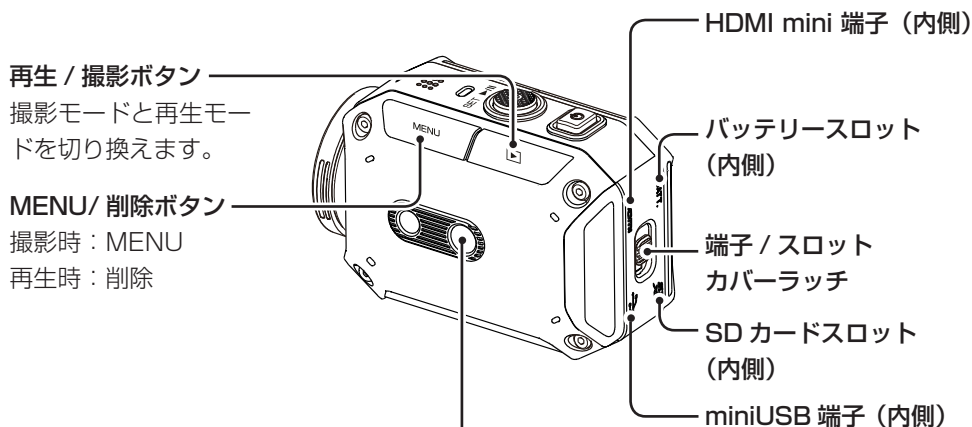
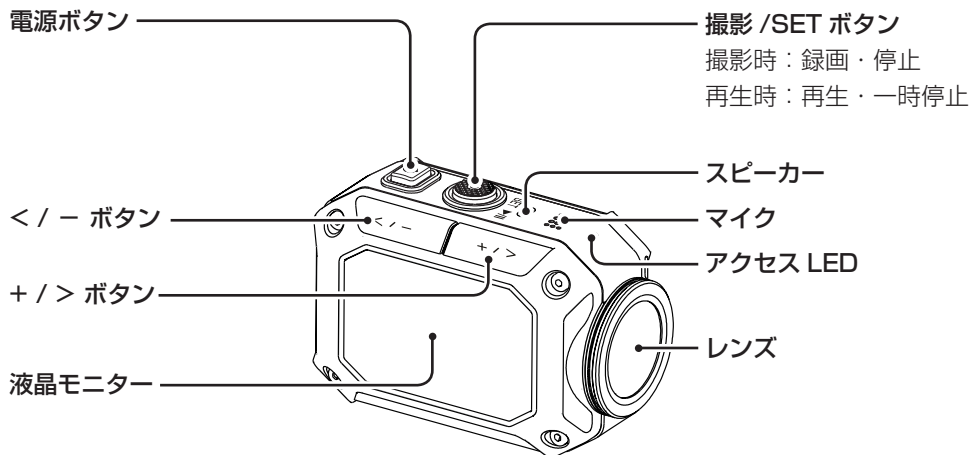
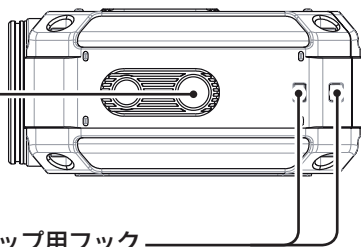
付属品を確かめる

バッテリー
（BN-VH105）

USB ケーブル

ワイドフレキシブルマウント
（ポッド部分、ベース部分）

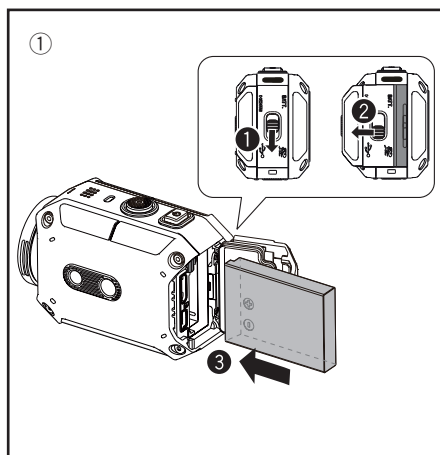
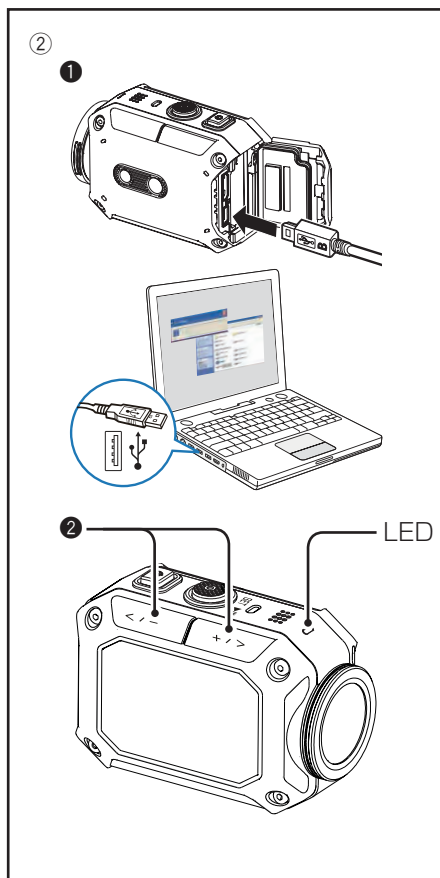
ご注意

・付属品を取り付ける前に汚れや水分を取り除いてください。
・ワイドフレキシブルマウントベースは、一度貼りつけると取りはずすことはできません。
・ワイドフレキシブルマウントのポッド部分はお買い上げ時、カメラに取り付けられています。取りはずしてから組み立ててください。
・ワイドフレキシブルマウントは、常温下で貼り付けてください。
（極端な高温下や低温下では、貼り付けないでください）
・ワイドフレキシブルマウントは、貼り付け後24時間以上経過してから、
使用を開始してください。

ワイドフレキシブルマウントの組み立てかた

ワイドフレキシブルマウントを三脚穴に取り付けると、カメラをヘルメットなどに固定することができます。

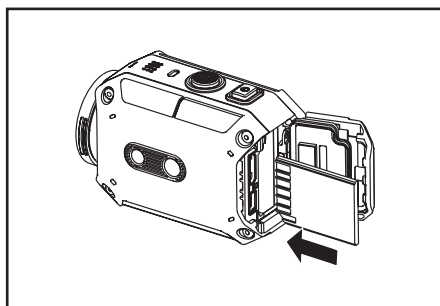
① **ベースからノブを取りはずす**
ノブを図の方向に回して取りはずします。

② **ノブにポッド部分を通す**

③ **ポッド部分をベース部分に押し込む**
指をはさまないよう気をつけてください。

④ **ノブをしっかりと締める**

各部の名称

> 三脚穴に当社のオプション品以外を取り付ける場合は、規格（1/4 ISO1222）に沿ったものをお使いください。
> ねじが長いものを無理やり取り付けると故障の原因になります。

バッテリーを充電する

① バッテリーを取り付ける
　❶ ラッチを矢印の方向にスライドさせる
　❷ ラッチをスライドさせたまま、カバーを矢印の方向にスライドさせて開く
　❸ バッテリーの向き（＋ / −）を確認して、青いレバーを左に引きながらバッテリーを挿入する

② バッテリーを充電する
　❶ USB ケーブルを接続する
　❷ < または > ボタンを押して「AC アダプター」を選び、SET ボタンを押す
　　・LED が点滅し、充電が始まります。
　　・PC と接続時は約 5 時間、AC アダプターと接続時は約 2 時間 20 分かかります。
　　・AC アダプターを使用する場合は当社製 AC アダプター (別売：AC-V17LU）を使用してください。
　　・当社製以外の AC アダプター、バッテリーを使用しないでください。

充電が完了すると LED が消灯します。充電完了後は、USB ケーブルを抜き、カバーをしっかり閉じてください。

お知らせ

・別売の AC アダプター（AC-V17LU）を接続して「AC アダプター」モードで充電中にカメラの電源を入れると、miniUSB 端子から電源を供給して撮影することもできます。（カメラの電源が入っている間は充電されません。）

SDカードを入れる

・SDカード（別売り）をスロットに挿入し、しっかりロックされるまで差し込んでください。
・SDカードを取り出すときは、カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜いてください。
・初めてSDカードを使うときは、MENUからフォーマットを行なってください。

以下のメーカーのSDカードで動作を確認しています 。
クラス4以上のSD/SDHC/SDXCカード（最大128GBまで）
1080p60(1080p50)で撮影するときは、Class 6以上のカードをお使いください。
- SanDisk - TOSHIBA

時計を設定する

① **電源ボタンを2秒間押して、カメラの電源を入れる**
時刻が未設定の場合、時刻を設定する画面が表示されます。

② **<または>ボタンで年を設定し、SETボタンを押す**

③ **月、日、時、分も同様に設定する**

時刻を合わせなおしたい場合は、MENUから再設定できます。

① **MENUボタンを押す**

② **<または>ボタンで「セットアップ」を選び、SETボタンを押す**

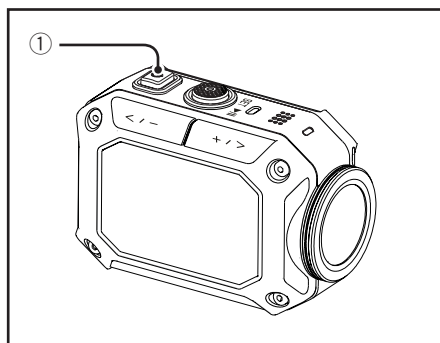
③ **<または>ボタンで「More」を選び、SETボタンを押す**

④ **<または>ボタンで「日時設定」を選び、SETボタンを押す**

⑤ **<または>ボタンで年を設定し、SETボタンを押す**

⑥ **月、日、時、分も同様に設定する**

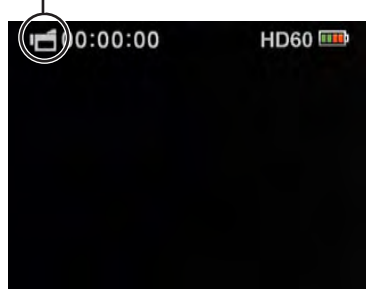
動画を撮影する

① **電源ボタンを 2 秒間押して、カメラの電源を入れる**

② **カメラが動画モード（ ）になっていることを確認する**

静止画モード（ ）になっている場合は、以下の手順で動画撮影に切り換えてください。

❶ **MENU ボタンを押す**

❷ **<または>ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

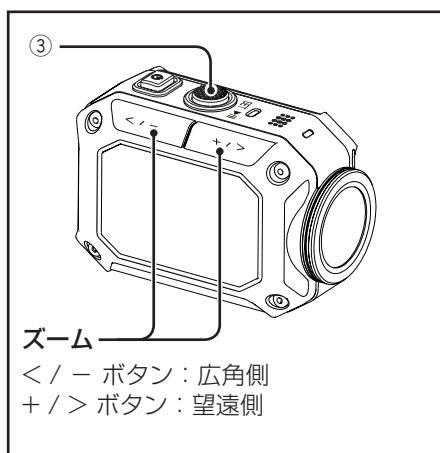
❸ **さらに<または>ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **撮影ボタンを押して、撮影する**

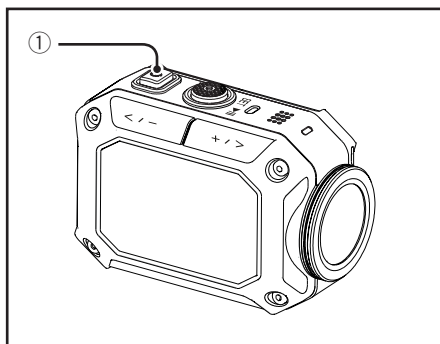
もう一度押すと停止します。

ご注意

- 撮影時間（バッテリー）の目安は約 60 分です（1080p30/25 撮影時）。
- アクセス LED 点灯中はバッテリーや SD カードを取りはずさないでください。
- 5 分間操作をしないと、節電のために電源が自動的に切れます。

お知らせ

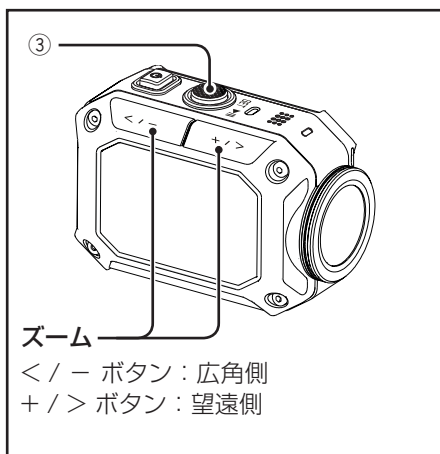
- 動画の画質をメニューから選択できます。（⇨「動画解像度」P. 24）

静止画を撮影する

① **電源ボタンを 2 秒間押して、カメラの電源を入れる**

② **カメラが静止画モード（ ）になっていることを確認する**
動画モード（ ）になっている場合は、以下の手順で静止画撮影に切り換えてください。

❶ **MENU ボタンを押す**
❷ **<または>ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す**
❸ **さらに<または>ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **撮影ボタンを押して、撮影する**

お知らせ

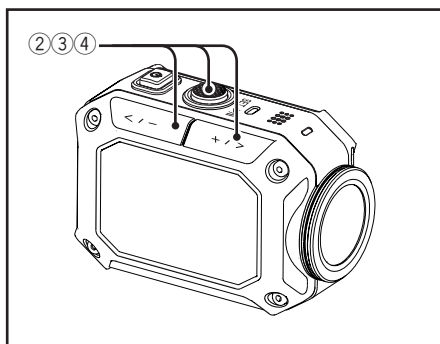
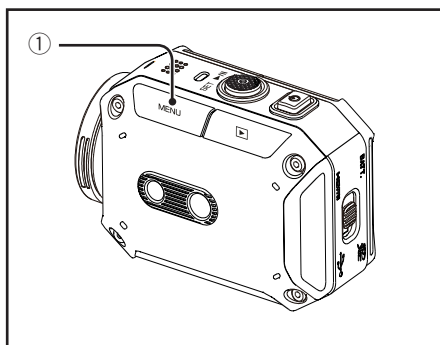
・静止画の解像度をメニューから選択できます。（⇨「静止画解像度」P. 26）

タイムラプス撮影をする（動画 / 静止画）

一定間隔で 1 コマずつ撮影して、長い時間をかけてゆっくり移り変わるシーンを撮影することができます。花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

① 撮影モードで MENU ボタンを押す

②（動画の場合）
＜または＞ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す
（静止画の場合）
＜または＞ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す

③（動画の場合）
＜または＞ボタンで「動画タイムラプス」を選び、SET ボタンを押す
（静止画の場合）
＜または＞ボタンで「静止画タイムラプス」を選び、SET ボタンを押す

④ 撮影ボタンを押して、撮影する
もう一度押すと停止します。

ご注意

・動画撮影モードのタイムラプスで、保存される動画の長さが 00:00:00.17 以下で記録を停止すると動画は保存されません。
・撮影間隔はメニューから変更できます。（⇨「動画タイムラプス」P. 25、⇨「静止画タイムラプス」P. 25）

■ タイムラプス撮影中（動画）の表示

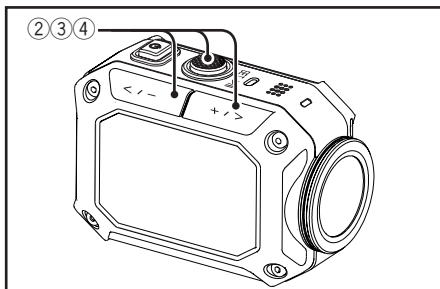
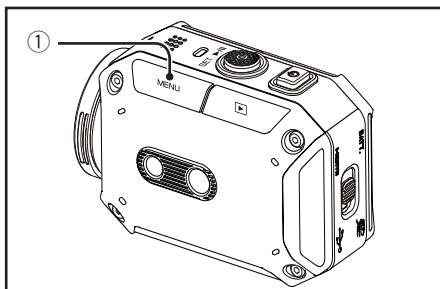
動画と写真を同時に撮影する

動画撮影中、5 秒おきに写真を同時に記録することができます。
撮影される静止画の解像度は、動画の解像度と同じになります。

① **撮影モードで MENU ボタンを押す**

② **＜または＞ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **＜または＞ボタンで「動画 & 静止画」を選び、SET ボタンを押す**

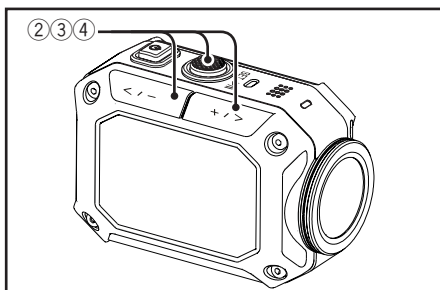
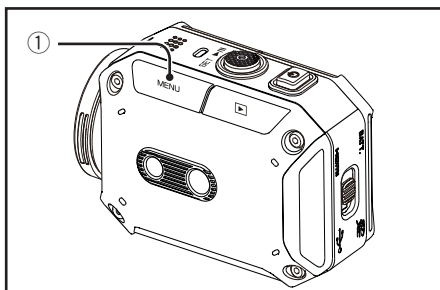
④ **撮影ボタンを押して、撮影する**
もう一度押すと停止します。

高速撮影をする（動画のみ）

通常の 4 倍の速度で撮影し、再生時に滑らかなスローモーション映像を再生できます。ゴルフのスイングなどを確認したいときに便利です。

① **撮影モードで MENU ボタンを押す**

② **＜または＞ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **＜または＞ボタンで「高速撮影」を選び、SET ボタンを押す**

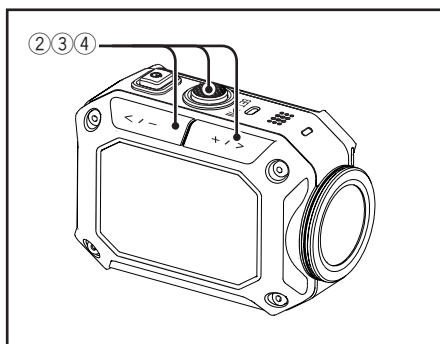
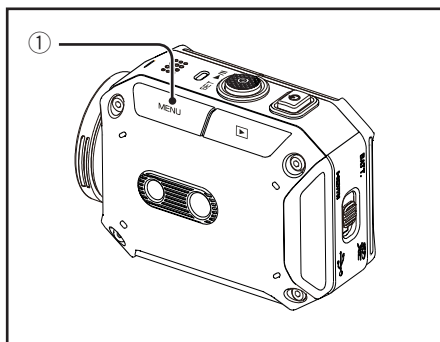
④ **撮影ボタンを押して、撮影する**
もう一度押すと停止します。

動画に特殊効果をつけて撮影する

動画に特殊な効果をつけて撮影することができます。

① **撮影モードで MENU ボタンを押す**

② **<または>ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **<または>ボタンで「ビデオエフェクト」を選び、SET ボタンを押す**

④ **撮影ボタンを押して、撮影する**
もう一度押すと停止します。

お知らせ

・特殊効果の種類をメニューから選択できます。（⇨「ビデオエフェクト」P. 25）

エンドレス撮影をする（動画のみ）

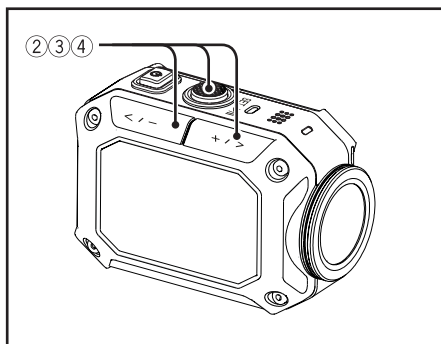
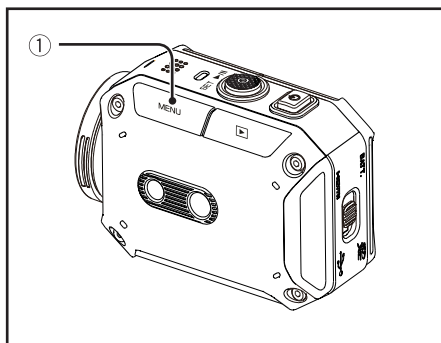
動画ファイルを 15 分ごとに分割して撮影できます。
SD カードが一杯のときに自動的に古いものから上書きして撮影するため、バッテリーの続く限り撮影を継続できます。

① **撮影モードで MENU ボタンを押す**

② **<または>ボタンで「動画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **<または>ボタンで「エンドレス撮影」を選び、SET ボタンを押す**

④ **撮影ボタンを押して、撮影する**
もう一度押すと停止します。

ご注意

・「動画解像度」が「FUII HD(1080p60)」または「Full HD(1080p50)」の場合、エンドレス撮影はできません。

連写する（静止画のみ）

静止画を一定時間連続で撮影できます。

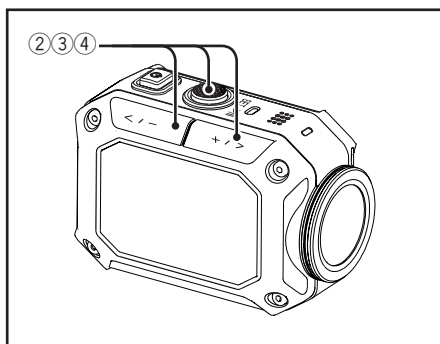
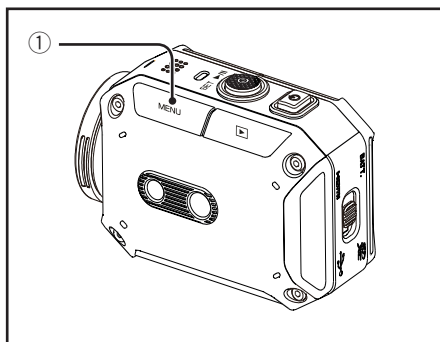
① **撮影モードで MENU ボタンを押す**

② **＜または＞ボタンで「静止画」を選び、SET ボタンを押す**

③ **＜または＞ボタンで「Burst」を選び、SET ボタンを押す**

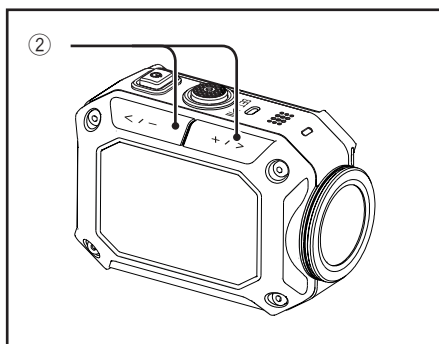
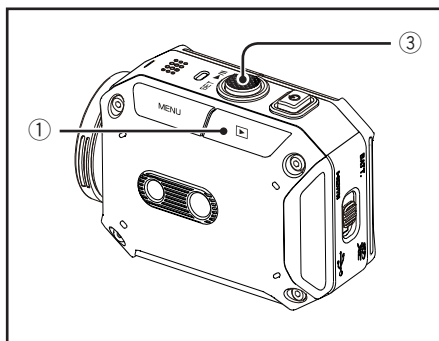
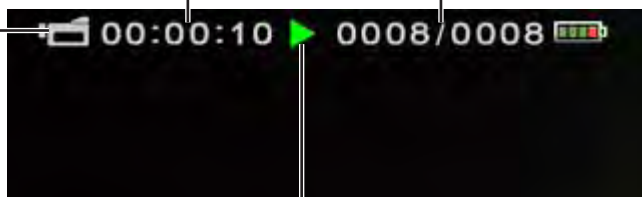
④ **撮影ボタンを押して、撮影する**

お知らせ

・ 連写枚数と時間をメニューから選択できます。（⇨「Burst」P. 25）

再生する

① **再生 / 撮影ボタンを押して、再生モードにする**
もう一度押すと撮影モードに戻ります。

② **<または > ボタンでファイルを選択する**

③ **（動画の場合）撮影 /SET ボタンを押して、再生を開始する**

■ 再生中表示

■ 再生中の操作ボタン

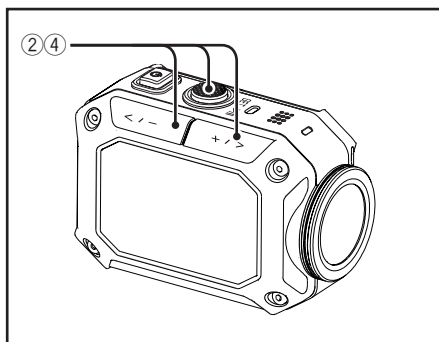
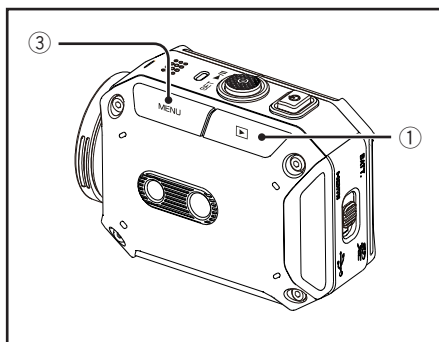
	動画	静止画
SET	再生／一時停止	－
< / −	再生中：早戻し１～３ 一時停止中：前のファイルへ	前のファイルへ
+ / >	再生中：早送り１～３ 一時停止中：次のファイルへ	次のファイルへ

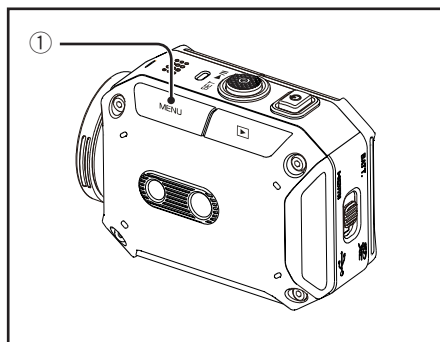
ファイルを削除する

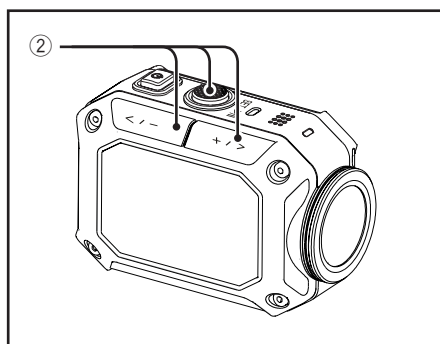
① **再生 / 撮影ボタンを押して、再生モードにする**
もう一度押すと撮影モードに戻ります。

② **<または > ボタンでファイルを選択する**

③ **MENU ボタンを押す**

④ **<または >ボタンで「はい」を選び、SET ボタンを押す**

カメラの設定を変更する

① **撮影モードで MENU キーを押す**

② **＜または＞ボタンで項目を選び、SET ボタンで決定する**

・メニュー表示中に MENU キーを押すと、MENU を終了します。
・メニュー表示中に再生 / 撮影キーを押すと、前の画面に戻ります。

「動画」の項目一覧

動画	通常の動画撮影に切り換えます。（⇨「動画を撮影する」P. 13）
エンドレス撮影	エンドレス撮影に切り換えます。（⇨「エンドレス撮影をする（動画のみ）」P. 18）
動画タイムラプス	タイムラプス撮影（動画）に切り換えます。（⇨「タイムラプス撮影をする（動画 / 静止画）」P. 15）
ビデオエフェクト	エフェクト撮影（動画）に切り換えます。（⇨「動画に特殊効果をつけて撮影する」P. 17）
動画＆静止画	動画と静止画の同時撮影に切り換えます。（⇨「動画と写真を同時に撮影する」P. 16）
高速撮影	高速撮影に切り換えます。（⇨「高速撮影をする（動画のみ）」P. 16）

「静止画」の項目一覧

静止画	通常の静止画撮影に切り換えます。（⇨「静止画を撮影する」P. 14）
Burst	連写に切り換えます。（⇨「連写する（静止画のみ）」P. 19）
静止画タイムラプス	タイムラプス撮影（静止画）に切り換えます。（⇨「タイムラプス撮影をする（動画 / 静止画）」P. 15）

「設定」の項目一覧

■ 明るさ

撮影時の明るさを調整します。

オート	標準的な明るさに調整します。
＋６～＋１	通常よりも明るく設定します。
－６～－１	通常よりも暗く設定します。

■ ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調整します。

オート	自動で調整します。
日光	太陽光の下で使用するときに選択します。
蛍光灯 1/ 蛍光灯 2	蛍光灯下で使用するときに選択します。
タングステン	白熱灯下で使用するときに選択します。
ブルー（海）	水深が深い（水が青色）海中で使用するときに選択します。
グリーン（海）	水深が浅い（水が緑色）海中で使用するときに選択します。

■ 動画解像度

動画の画質 / 解像度を設定します

「ビデオ方式」(P.27) が「NTSC」の場合

Full HD (1080p60)	1920x1080/60fps
Full HD (1080p30)	1920x1080/30fps
HD (960p30)	1280x960/30fps
HD (720p60)	1280x720/60fps
HD (720p30)	1280x720/30fps
WVGA30	848x480/30fps

「ビデオ方式」(P.27) が「PAL」の場合

Full HD (1080p50)	1920x1080/50fps
Full HD (1080p25)	1920x1080/25fps
HD (960p25)	1280x960/25fps
HD (720p50)	1280x720/50fps
HD (720p25)	1280x720/25fps
WVGA25	848x480/25fps

■ 動画タイムラプス

タイムラプス撮影 (動画) の撮影間隔を設定します。

0.2 秒	0.2 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。
1 秒	1 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。
5 秒	5 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。
10 秒	10 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。
30 秒	30 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。
60 秒	60 秒ごとに 1 コマずつ撮影します。

■ 静止画タイムラプス

タイムラプス撮影（静止画）の撮影間隔を設定します。

2 秒	2 秒ごとに 1 枚ずつ撮影します。
5 秒	5 秒ごとに 1 枚ずつ撮影します。
10 秒	10 秒ごとに 1 枚ずつ撮影します。
30 秒	30 秒ごとに 1 枚ずつ撮影します。
60 秒	60 秒ごとに 1 枚ずつ撮影します。

■ Burst

連写の速度、連写できる長さを設定します。

5/1 秒	最大 1 秒間連写できます。 1 秒間連写しつづけた場合、5 枚撮影できます。
10/1 秒	最大 1 秒間連写できます。 1 秒間連写しつづけた場合、10 枚撮影できます。
15/1 秒	最大 1 秒間連写できます。 1 秒間連写しつづけた場合、15 枚撮影できます。
15/2 秒	最大 2 秒間連写できます。 2 秒間連写しつづけた場合、15 枚撮影できます。
15/3 秒	最大 3 秒間連写できます。 3 秒間連写しつづけた場合、15 枚撮影できます。

■ ビデオエフェクト

動画の特殊効果を選択します。

ネガ	輝度を反転して撮影します。
セピア	古い写真のようなセピア色で撮影します。
ビビッド	原色の鮮やかな色合いで撮影します。
モノクロ	白黒映像で撮影します。

■ 日時記録

動画に撮影した日付を記録する／しないを設定します。
（記録した日付は後から消すことはできません）

OFF	日付を動画に記録しません。
年 / 月 / 日	年 / 月 / 日の形式で日付を記録します。
月 / 日 / 年	月 / 日 / 年の形式で日付を記録します。
日 / 月 / 年	日 / 月 / 年の形式で日付を記録します。

ご注意

・「動画解像度」が「FUll HD(1080p60)」または「Full HD(1080p50)」で、「日時記録」を使用する場合は、ズームができません。

■ EIS

手ぶれ補正（撮影時の手ぶれを軽減する機能）を設定します。

OFF	手ぶれ補正を使いません。
ON	手ぶれ補正を使います。

ご注意

・三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、「切」にすることをおすすめします。
・手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。

■ 静止画解像度

静止画撮影の解像度を設定します。

16M	4608 x 3456
8M	3264 x 2448

■ 映像の反転

映像を上下逆反転して表示します。カメラを逆さに設置する場合に有効です。

OFF	映像を反転しません。
ON	映像を反転します。

■ MORE

カメラの初期設定や SD カードのフォーマットなどを行います。（⇨「「MORE」の項目一覧」P. 27）

「MORE」の項目一覧

■ LCD オート OFF

動画撮影開始後、5 秒後に液晶モニターを OFF にします。（ボタンを操作したり、撮影を停止するとモニターが ON に戻ります)

OFF	この機能を使いません。
ON	この機能を使います。

■ ボリューム

再生時の音量を調整します。

ミュート	音声をスピーカーから出力しません。
+5 ～ +1	+5（最大）から +1（最小）まで設定できます。

■ 操作音

操作音の音量を調整します。

ミュート	音声をスピーカーから出力しません。
+3 ～ +1	+3（最大）から +1（最小）まで設定できます。

■ ビデオ方式

お使いの TV のシステムに合わせて設定します。

NTSC	NTSC（60i）の地域で使う場合。
PAL	PAL（50i）の地域で使う場合。

■ 言語の選択

メニューなどの言語を選択します。

■ 日時設定

カメラの時計を合わせます。（⇨「時計を設定する」P. 12）

■ ネットワークコード
子供などが勝手に Wi-Fi 機能を使わないようにするためのパスワードを設定します。

お知らせ

・パスワードがわからなくなった場合は「工場出荷設定」（下記）を実行してください。（カメラの設定はすべてお買い上げ時の設定に戻ります。）

■ SD フォーマット
SD カードを初期化します。

■ 工場出荷設定
カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

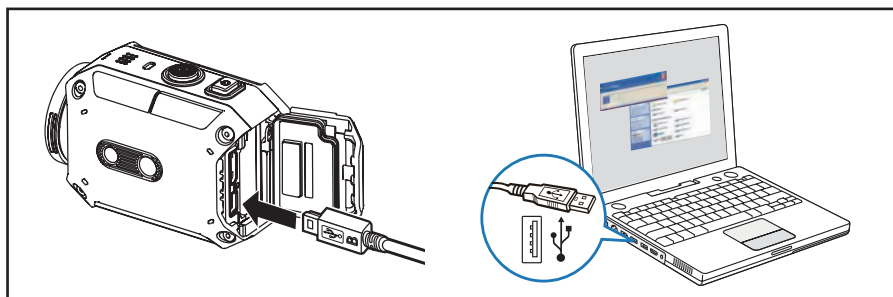
■ アップデート
カメラのソフトウェアを更新します。
詳しくは、JVC ケンウッドのホームページをご覧ください。
（カメラのソフトウェアをアップデートするためのプログラムが提供されるまで、ホームページに情報は記載されません）

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html

「Wi-Fi メニュー」の項目一覧

OFF	カメラの Wi-Fi を無効にします。
ON	カメラの Wi-Fi を有効にします。 Android 機器や iOS 機器と接続して撮影画面をモニタリングするときに使用します。（⇨「カメラの映像をモニタリングする」P. 32）
USTREAM	Wi-Fi を利用して USTREAM に映像をストリーミングします。 あらかじめ、カメラを接続する無線 LAN ルーターと、USTREAM のアカウントを設定する必要があります。 （⇨「USTREAM 配信する」P. 39）
YouTube	Wi-Fi を利用して YouTube に撮影した映像をアップロードできます。 あらかじめ、カメラを接続する無線 LAN ルーターと、YouTube のアカウントを設定する必要があります。 （⇨「ファイルを YouTube へアップロードする」P. 44）

動画／静止画をＰＣに転送する

① USB ケーブルを接続する

② <または>ボタンで「PC」を選び、SET ボタンを押す

③ (Windows PC の場合)
「コンピューター」の下に「SD」のドライブが表示されるので、ダブルクリックする
(Mac の場合)
デスクトップに「SD」のドライブが表示されるのでダブルクリックする

お知らせ

・ 動画／静止画は SD カードの以下の場所に保存されます。

```
DCIM
 └─＊＊＊MEDIA
         ├──＊＊＊＊＊＊＊＊＊.MP4   … 動画
         ├──CLIP ＊＊＊＊.THM … サムネイルファイル
         │                      （カメラで表示するために使用します）
         └──PICT ＊＊＊＊.JPG … 静止画
```

(＊は数字)

Wi-Fi でできること

■ カメラ映像のモニタリング、コントロール

Android 機器や iOS 機器からビデオカメラの映像を確認したり、撮影、ズームなどを操作できます。

■ USTREAM 配信

ビデオカメラの映像を USTREAM に配信できます。（※ 1）

■ ファイルのアップロード

撮影したファイルを YouTube にアップロードできます。（※ 1）

※ 1 ：事前に PC アプリケーション（カメラに内蔵）または Android 用 /iOS 用アプリケーション（Google Play または App Store からダウンロード）を使って、無線 LAN ルーターを登録、および使用するサービスのアカウントを設定する必要があります。

カメラの映像をモニタリングする

① **アプリケーションをダウンロードする**

カメラの映像をモニタリングするにはお使いの機器（Android 機器または iOS 機器）にアプリケーション「ADIXXION sync.」をダウンロードする必要があります。
Google Play（Play ストア）、または App Store からダウンロードしてください。（無料）
対応 OS：Android 2.3 以上、iOS 6 以上

② **カメラの Wi-Fi を ON にする**

❶ **MENU ボタンを押す**

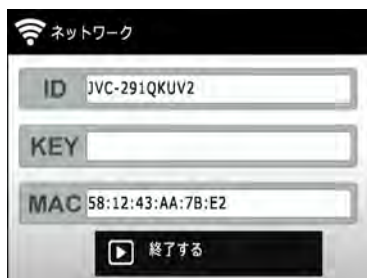
❷ **＜または＞ボタンで「Wi-Fi メニュー」を選び、SET ボタンを押す**

❸ **＜または＞ボタンで「ON」を選び、SET ボタンを押す**

❹ **カメラに表示された ID、KEY を確認する**

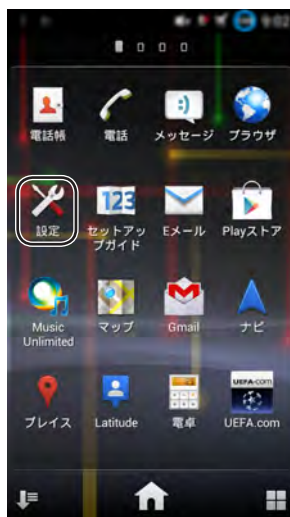
❺ **再生 / 撮影ボタンを押して、撮影画面に戻る**

ご注意

・Wi-Fi が ON の状態は通常よりもバッテリーを消費します。使わないときは Wi-Fi を OFF に設定してください。

③ **カメラに Wi-Fi で接続する**

アプリケーションを起動する前に、お使いの端末の Wi-Fi を有効にして、カメラと接続してください。

操作例 (Android 機器の場合)

❶ **アプリケーションの一覧で、「設定」をタッチする**

❷ **「Wi-Fi」を「ON」にする**

❸ **ホームキーを押して、ホーム画面に戻る**

ご注意

・お使いの端末によって名称、操作方法が異なる場合があります。

操作例（iOS 機器の場合）

❶ アプリケーションの一覧で、「設定」をタッチする

❷「Wi-Fi」をタッチする

❸「Wi-Fi」を「オン」にする

❹ カメラに表示された ID（JVC- ＊＊＊＊＊＊）が表示されるのでタッチする

❺ KEY を入力する

❻ ホームキーを押して、ホーム画面に戻る

ご注意

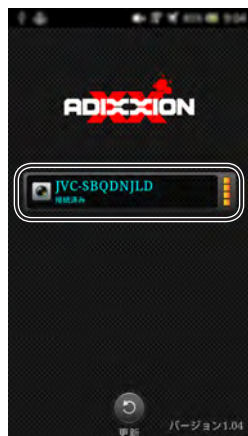
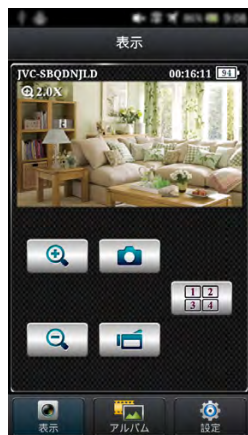
・iOS のバージョンによって名称、操作方法が異なる場合があります

④ アプリケーション「ADIXXION sync.」を起動する

❶ アプリケーションの一覧で、「ADIXXION sync.」をタッチする

❷ 検出されたカメラをタッチする

・見つからないときは Wi-Fi が有効なことを確認してから「更新」をタッチしてください。

❸ KEY を入力する

接続が完了するとカメラの映像が表示されます。

⑤ アプリケーションを操作する

モニター画面

カメラ映像の確認や撮影などの操作ができます。
(カメラの音声は出力されません。)

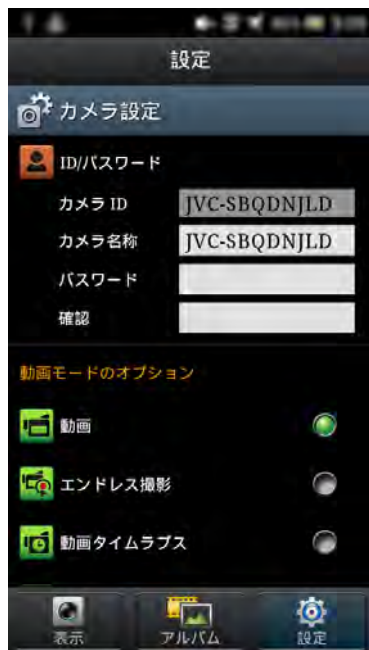
(*1) 電波状態のよい環境で接続してください。受信機が遠くにある場合、通信を遮断する物体がある場合、または近くに電子レンジや無線機器がある場合は通信速度が低下したり、接続が不安定になることがあります。

インデックス画面

撮影した映像の確認や削除ができます。

（※）以下の場合に表示されます。
・サムネイルファイルが消去された場合
・長時間撮影でファイルが分割された場合
・エンドレス撮影でファイルが分割された場合

設定画面

カメラの設定を変更できます。

カメラ設定	
ID/Password	カメラ ID、パスワードを変更します。
動画モードオプション	動画の撮影方法を切り換えます。
静止画モードオプション	静止画の撮影方法を切り換えます。
日時設定	時計を設定します。を押すと、端末に設定されている時刻を取り込みます。
操作音	操作音を切 / 入します。
SD フォーマット	SD カードを初期化します。
工場出荷設定	カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

アカウント設定	
アクセスポイント設定	YouTube にファイルをアップロードしたり、USTREAM に映像を配信する際に使用するアクセスポイントを設定します。
YouTube	YouTube のアカウントを設定します。
USTREAM	USTREAM のアカウントを設定します。

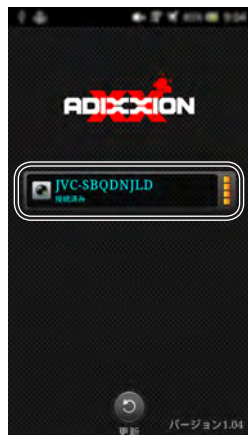
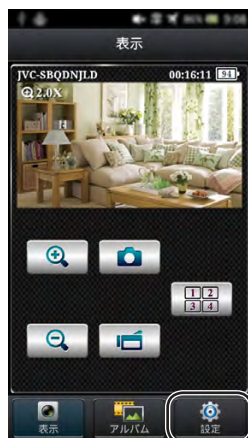
USTREAM 配信する

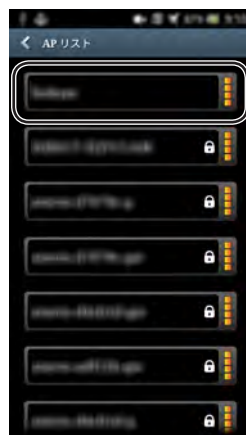
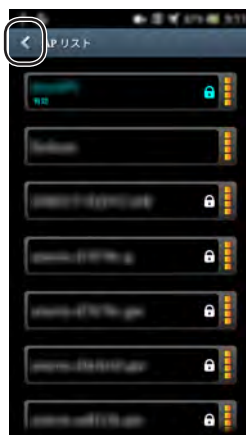
一度設定すれば、手順①～③の操作は不要です。手順④（P.42）へお進みください。

① **カメラと端末を Wi-Fi で接続する**

「カメラの映像をモニタリングする」（P.32）の手順に従い、カメラと端末を接続してください。

② **接続するアクセスポイントを登録する**

❶ **アプリケーション「ADIXXION sync.」を起動し、カメラを選択する**

❷「SETUP」にタッチする

❸「アクセスポイント設定」の にタッチする

❹ 使用するアクセスポイントを選び、パスワードを入力する

❺ 〈 にタッチして戻る

③ 使用するアカウントを設定する

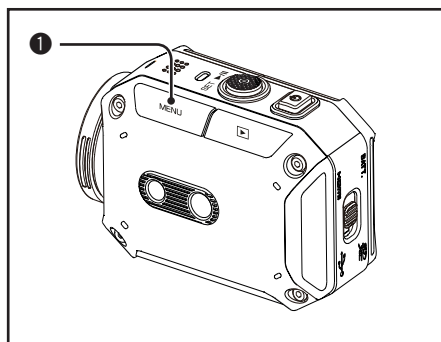
❶「USTREAM」の項目にアカウントの情報を入力する。

❷「カメラに保存」にタッチする

お知らせ

・USTREAM のアカウントを持っていない場合は、
http://www.ustream.tv/
からアカウントを取得してください。

④ カメラを使ってストリーム配信を開始する

❶ 撮影モードで MENU ボタンを押す

❷ ＜または＞ボタンで「Wi-Fi メニュー」を選び、SET ボタンを押す

❸ ＜または＞ボタンで「USTREAM」を選び、SET ボタンを押す

❹ **<または>ボタンで「はい」を選び、SET ボタンを押す**

USTREAM への配信が始まります。SET ボタン、または再生 / 撮影ボタンを押すと配信が終了します。

ご注意

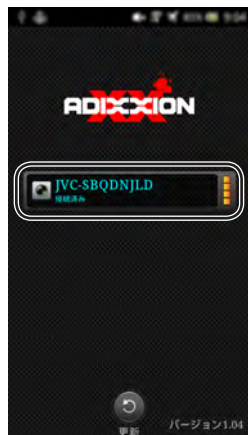
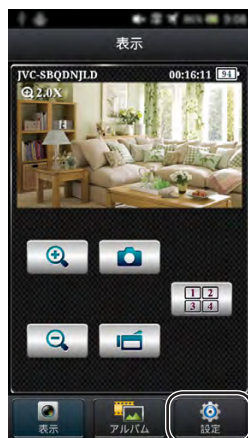
・地域やネットワークによってはUSTREAMへのアクセスが許可されていない場合があります。

ファイルを YouTube へアップロードする

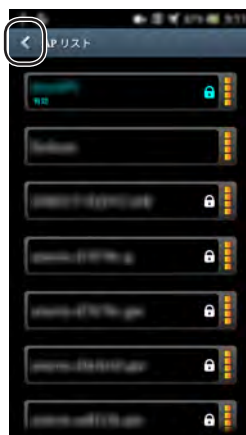
一度設定すれば、手順 ① ～ ③ の操作は不要です。手順 ④（P.47）へお進みください。

① **カメラと端末を Wi-Fi で接続する**
「カメラの映像をモニタリングする」（P.32）の手順に従い、カメラと端末を接続してください。

② **接続するアクセスポイントを登録する**

❶ **アプリケーション「ADIXXION sync.」を起動し、カメラを選択する**

❷「SETUP」にタッチする

❸「アクセスポイント設定」の にタッチする

❹ 使用するアクセスポイントを選び、パスワードを入力する

❺ にタッチして戻る

③ 使用するアカウントを設定する

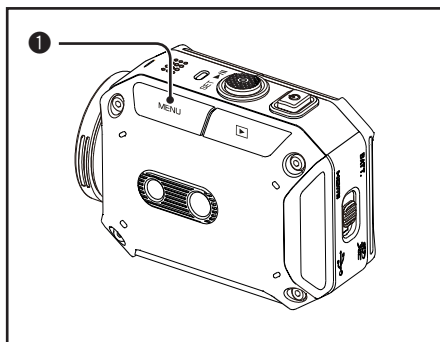
❶「YouTube」の項目にアカウントの情報を入力する。

❷「カメラに保存」にタッチする

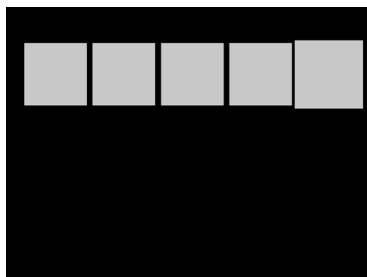
お知らせ

・YouTube のアカウントを持っていない場合は、
http://www.youtube.com/
からアカウントを取得してください。

④ カメラを使ってファイルをアップロードする

❶ 撮影モードで MENU ボタンを押す

❷ <または>ボタンで「Wi-Fi メニュー」を選び、SET ボタンを押す

❸ <または>ボタンで「YouTube」を選び、SET ボタンを押す

❹ ＜または＞ボタンでアップロードするファイルを選び、SET ボタンを押す

YouTube へのアップロードが始まります。
再生 / 撮影ボタンを押すとアップロードを中止します。

ご注意

・地域やネットワークによっては YouTube へのアクセスが許可されていない場合があります。
・ファイルは公開設定（誰でも閲覧できる状態）でアップロードされます。

PC用/MAC用アプリケーションについて

アプリケーションをインストールすることでPCまたはMACでもAndroid、iOS用アプリケーションと同様の操作を行えます。

ご注意

・アプリケーションは以下のURLからダウンロードしてください。
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/gc-xa2/index.html
・「ADIXXION sync.」をインストールするには以下のPCが必要です。

OS	(Windows PC用ソフトの場合) ・Windows XP Home Edition または Professional (共にプリインストール版のみ) Service Pack 3 ・Windows Vista 32ビット/64ビット Home Basic または Home Premium (共にプリインストール版のみ) Service Pack 2 ・Windows 7 32ビット/64ビット Home Premium (共にプリインストール版のみ) Service Pack 1 ・Windows 8 または Windows 8 Pro、32ビット/64ビット (共にプリインストール版のみ) ※ Windows RTには対応していません。 (MAC用ソフトの場合) OS X v10.7.5、OS X v10.8.2以降
その他	無線LAN (IEEE802.11b/g/nのいずれかに対応) ※無線LANがWPA2に対応している必要があります

Wi-Fi 機能についてのご注意

すべての機器で動作を保証するものではありません。
防災や防犯を目的とした機能ではありません。
無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。

Bluetooth 機器との電波障害について

Bluetooth 機器と本製品などの Wi-Fi 機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源をお切りください。

無線 LAN のセキュリティについて

無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に浸入されたりなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。
セキュリティを設定せずに使用いただくとユーザー名やパスワード、メールの内容を盗み見られたり、ネットワーク内に不正に侵入されたりする危険性が高まります。
無線 LAN の仕様上、通常の範囲を超えた手段、または現時点では予測不能な手段によってセキュリティが破られる可能性がありますので、ご理解のうえお使いください。
本機能を使用したことでセキュリティ上の問題やトラブル、損害が発生した場合、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品で使用する電波について

本製品は、ISM バンド（2.4 GHz 帯）の電波を使用しています。
本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
  工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局
  （免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- Bluetooth 機器

上記の機器などは Wi-Fi 製品と同じ電波の周波数帯を使用しています。
上記機器の近くで本製品を使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり速度が遅くなったりすることがあります。
本製品の近くでは、できるだけテレビ／ラジオを使用しないでください。
テレビ／ラジオなどは、Wi-Fi 製品とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を Wi-Fi 製品に近づけた場合は、本製品を含む Wi-Fi 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信しにくいことがあります。
本製品で使用している電波は、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信しにくいことがあります。
同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信しにくいことがあります。
※ Wi-Fi 機器間に人や体の一部が入っても通信しにくいことがあります。
利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。
接続すると不正アクセスとみなされ、法律に触れる場合があります。
お買い上げの国以外では、Wi-Fi 機能は使わないでください。
国によって電波の使用に制限があるため、法律によって罰せられることがあります。

国外への輸出・持ち出しについて

米国政府の定める輸出規制国（キューバ、イラク、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、ルワンダ、シリアなど。2013 年 6 月時点）に持ち出す場合は、米国政府の許可が必要な場合があります。
詳細は、アメリカ大使館 商務部にお問い合わせください。

仕様

画像センサー	1/3.2 型 799 万画素 CMOS センサー
レンズ	F2.4　f=2.46mm（固定フォーカス）
ズーム	最大 5 倍（デジタル）
液晶モニター	1.5 型 11 万画素カラー液晶
記録メディア	SD/SDHC/SDXC カード（別売） 最大 128 GB
動画画質	NTSC: 1920x1080/60fps、1920x1080/30fps、1280x960/30fps 、1280x720/60fps、1280x720/30fps、848x480/30fps PAL: 1920x1080/50fps、1920x1080/25fps、1280x960/25fps 、1280x720/50fps、1280x720/25fps、848x480/25fps
静止画画質	16M : 4608 × 3456（超解像技術による） 8M : 3264 × 2448
記録形式	動画 : MPEG-4（.mp4） 静止画 : JPEG（.jpg）
Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n 準拠（2.4 GHz 帯のみ）
バッテリー	リチウムイオン充電式バッテリー（3.7 V）
本体質量	110 g（バッテリー含まず）
本体サイズ	74 mm x 53 mm x 35 mm（幅 x 高さ x 奥行き）
動作環境	許容動作温度：－ 10 ℃ ～ ＋ 40 ℃ ・温度が － 10 ℃ ～ 0 ℃ では、バッテリー性能が一時的に低下し撮影可能時間が短くなります。 許容保管温度：－ 20 ℃ ～ ＋ 50 ℃ 許容可能湿度：35% ～ 80%
防水性能	JIS 保護等級 8 級（IPX8）相当、水深 5 m 以内 /30 分以内
防塵性能	JIS 保護等級 6 級（IP6X）相当
耐衝撃性能	「MIL-STD-810F Method 516.5 Shock: 2 m の高さから 3 cm の厚さの合板上への落下」に準拠した社内試験に合格

撮影可能時間、枚数の目安

■ 動画の撮影可能時間の目安

動画画質	SDHC/SDXC カード						
	4GB	8GB	16GB	32GB	48GB	64GB	128GB
1920×1080/60p (50p)	15 分	35 分	1 時間 10 分	2 時間 30 分	3 時間 40 分	5 時間	10 時間
1920×1080/30p (25p)	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 50 分	8 時間 50 分	11 時間 50 分	23 時間 40 分
1280×960/30p (25p)	40 分	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 30 分	8 時間 20 分	11 時間 10 分	22 時間 20 分
1280×720/60p (50p)	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 50 分	8 時間 50 分	11 時間 50 分	23 時間 40 分
1280×720/30p (25p)	60 分	2 時間 10 分	4 時間 20 分	8 時間 50 分	13 時間 20 分	17 時間 40 分	35 時間 30 分
848×480/30p (25p)	1 時間 40 分	3 時間 30 分	7 時間	14 時間	21 時間 10 分	28 時間 10 分	56 時間 30 分

■ 静止画の撮影可能枚数の目安

静止画画質	SDHC/SDXC カード						
	4GB	8GB	16GB	32GB	48GB	64GB	128GB
16M（4608×3456）	1000	2000	4000	8100	9999	9999	9999
8M（3264×2448）	1500	3100	6200	9999	9999	9999	9999

■ 撮影時間の目安（バッテリー使用時）

連続撮影時間	実際の撮影時間
1 時間 50 分	1 時間

※ 1080p30 (1080p25) 撮影時

■ 充電時間の目安

充電方法	充電時間
AC アダプターと接続	2 時間 20 分
ＰＣと接続	5 時間

ご注意

・撮影可能時間は目安です、実際の撮影時間は撮影環境により短くなることがあります。

故障かな？と思ったら

困ったときには修理を依頼する前に以下の手順をご確認ください。

① **以下の「こんなときは…」をご覧ください。**

② **ホームページで最新の製品 Q&A 情報をご覧ください。**
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/index.html

③ **本機はデジタル機器のため、静電気やノイズによりエラー表示や正常に動作しないことがあります。そのようなときは、バッテリーを取りはずし、本機をリセットしてください。**

④ **上記確認で解決しない場合や不具合がある場合は、お買い上げ店、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター（基本取扱説明書の裏表紙に記載）にお問い合わせください。**

■ こんなときは…

こんなときは	ここを確かめてください
カメラの電源が入らない / 電源が切れる	バッテリーを充電してください。
Wi-Fi が繋がらない / 切断される	電波状態のよい環境で接続してください。受信機が遠くにある場合、通信を遮断する物体がある場合、または近くに電子レンジや無線機器がある場合は通信速度が低下したり、接続が不安定になることがあります。
自動的に撮影が停止した	· 電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。（本機の温度が上がると回路の保護のため自動的に停止します） · SD カードの空き容量を確認してください。
撮影した静止画がぼけたり暗くなったりする	· 照明が不足しています。 明るいところで撮影してください。 · 光の量が少ない場所 / 屋内ではカメラの写真露光時間が長くなります。 写真撮影時にはカメラ（および撮影対象）を数秒間停止させてください。 · 撮影時にカメラを平らで安定した場所に置くか、三脚を使用してください。
撮影した動画や静止画の色合いが不自然になる	光源によってはオートでうまく調整できないことがあります。撮影場所の光源に合わせてホワイトバランスを設定してください。
温度計マークが表示される	カメラ内部の温度が高くなっています。カメラの電源を切り、しばらく経って温度が下がってからご使用ください。

こんなときは	ここを確かめてください
液晶に黒い、または明るいドットが表示される	故障ではありません。 液晶画面は、99.99% 以上のピクセルが使用可能となっています。ただし､非常に小さい黒あるいは明るいドット（白、赤、青または緑）が表示される場合がありますが、記録はされません。
AC アダプターを接続すると「この AC アダプターは使用できません」と表示され、電源が切れる	電圧が 5V を超えるものを接続すると、故障を防ぐため、カメラの電源が自動的に切れます。当社製 AC アダプター（AC-V17LU）を使用してください。
画面がちらつく	一度電源を切り、電源を入れなおしてください。
SDカードが認識しない/ SDカードに保存できない	･ SDカードを入れなおしてください。 (SDカードの抜き差しはカメラの電源を切った状態で行ってください) ･ SDカードがライトプロテクト(書き込み禁止)になっていないか確認してください。
ADIXXION sync. (Windows用、Mac用)でカメラに接続できない	･ OSやセキュリティソフトのファイアウォール機能によって、接続できない場合があります。 ファイアウォールの設定を確認してください。 ･ PCをカメラ以外のネットワークに接続している場合は、接続を解除(LANケーブルを抜くなど)してから再度お試しください。 (PCがカメラ以外に接続された状態では、ADIXXION sync.からカメラに接続できない場合があります。) ･ お使いの無線LANがWPA2に対応しているかご確認ください。